



当時 24 才

夫と結婚してから数年が経ち：
人気少年漫画家の夫は相変わらず
仕事で忙しく…私達夫婦は日々
すれ違いの時間を過ごしていた…

今ではデートはおろか
夫婦の営みも無くなり
家にいても仕事ばかり

親友の夫婦は今でも
幸せそうなのに…
どうしてこうなつてしまつたんだろう…

そして今夜も…

「ごめん!!
今日も帰れない!!

カリ
カリ

そんな時…

淋しい：毎日が虚しい：
私の夢見た結婚生活って
こんなものじやない：
よくない考えが頭に浮かぶ
刺激が欲しい…



淋しさというものは怖ろしいもので
退屈を紛らわすつもりで何となく
始めた出会い系で：「どういワケか
直接会う事になってしまった：

彼は私をバーへ誘った
バーなんて初めて：
夫と食事に出ても
こんなところに来た
事ない：

すゞくお洒落
しゃまわたり

あの…
すみません…
アズ○ナンですか?
お待たせしました…

ドキ
ドキ

素敵な人！

退屈させない会話：
自然と甘えてしまいたく
なる優しい雰囲気！

あ
頭：なで
られちゃだ

すごく…格好良い…
メールでも紳士的で
何度も笑わせてくれて
こんな人だったんだ：

慣れてないせいか：
私はすっかり酔ってし
まつていた：

気が付くと私はホテルで彼と抱き合い激しくキスを交わしていた…大人のキス…





チだわ…
チだわ…

ちや

はあ

ダメなのにつ…アソコは
許しちゃいけないのに…
大人の愛撫に体は正直
だつた…



気持ちいいの?
嬉しいなあホラ
マ○コ舐めまわす

もう何も
分からな

ホラ!
オレのチ○ポも
しゃぶってよ

ばい

チ○ポ
んがう





だめっ：気持ち良過ぎる
したいよオ：セ○クスつ
ずっとしてないもん：
チ○ポねじ込まれたいつ

これ以上したら
我慢できなーい
私：しゃうっ!!

は
♡

は
♡

キュー
♡

キュー
♡

したいつ：!!ハメたい!!
夫以外のチ○ボで大人の
セ○クス：マ○コ疼く：
不倫セツクスしたいよオ

よし：じゃあ
約束どおり：
ここまでにします

え？

あれから何日経つたか：
あの夜が夢だったかのように
また何も無い日々に戻った

あれからますます夫との行為は
淡白になつた：あの人の愛撫と
ただ腰を振りたくるだけの夫の
独りよがりの幼稚なセ○クス：

大恋愛のハズだった：
一生変わらぬハズだった
でも：

また退屈な満たされない日々
夫は相変わらず帰つて来ない
刺激も無い：
やっぱりあの時：あの人に抱
かれたかったのかもしれない

彼からのメールに：
まるで初恋の乙女のように
にときめいた：

もう会っちゃいけない…
そんな理性とは裏腹に
私はまた彼の腕の中に
抱かれていた…

やつぱりすごくうまい
『貞淑な妻』の私を本能
むき出しのメスに変えて
しまう愛撫…

狂いたい…このまま彼に体を
喰い散らかされたいっ…
女を忘れて無意味に年だけ
とつて生きたくない…

もう抗えない…どう気が
付かないように隠しても
私は動物なんだ…
『女』なんだ…と体が理解
してゆく…

いやらしく…ねつとりとした
愛撫に私の心と体は次第に彼の
モノに塗り変えられていつた…

気が付くと私は彼に
言われるままに性器を
こすり合わせていた。
ぬるぬると動かす度に
ぬるぬると動かす度に
痒いようなもどかしい
快楽が襲つてくる。

ぶち込んでつ
何もかも壊して
私を壊してつ!!

人のモノダメよ
ダメ
今からオレのモノだよ

頭トロトロで
なったねみうちりと生子。
埋めてあげるね
でも

不倫セ○クス
樂しもう

ダメ…もうどうなつてもいい…
みじめな私の中に思いつきり
チ○ポを埋め込んで欲しい…



夫の小さいモノじゃ届かないっす。このチ○ポにみっちり届いて、これ好きいっす。

大きいや!! あ、す、ぶ、あ、

私の主人（支配者）は夫ではなく、この人のだと体で理解した

チ○ポハメられたその瞬間に夫への愛は完全に消えてしまつた：



私の知らなかつた本当の男：
たつたの一突きでメスを服従
させる支配者のセ○クス：

最後の理性を越えてしまつた
私は今までの鬱憤を晴らすか
のようになに彼のチ○ポをむさぼ
り狂つた：



してつ：!!
もっと支配してつ
♥



すごいっ♥なんて野性的な
セ○クス：私は首を絞められながらアクメキメ狂つた
支配される喜び…気持ちイイ



一度本物のセ○クスを知った私は
彼が呼びび出せばまるで犬のよう
に駆けつける便利な女になつた：

わがままに乱暴に：子宮の奥に
限界まで叩きつけられる欲望：
私はいつも豚のようにイキ狂い
泣き叫んだ：

痛みや苦しみではなく…歓喜の
叫びだ

幾度となくハメていただき
心も体も完全に彼に服従し
私の体を使って射精して
いたく事に喜びを感じる
専用オナホールになつた

彼は一切避妊してくれず
生ハメの快感を無理矢理
覚えさせるように私の体
をむさぼつた：

彼好みの女になりたい…
いやらしい性欲処理の為だけの
下品な便所女に…

口淫の為に舌ピアスをし
危険日でも中出しして
いたりするようにお尻も
使えるようにした…
体中が彼の所有物に…

夫の稼いだ金で体を
キレイに飾り付ける
彼の所有物として
相応しいように…

もう戻れない…
私は最底のマゾ女だ

様専用
マゾ奴隸

彼がくれた避妊薬…
いっぱい中出し出来るね
♥

全身の神経がピンピンに
尖つて…脳ミソが真っ白に
なってゆく…じっくりと
チ○ポの味を教え込んで
私を壊してゆく…

これつ…違うつ…すごい
ヤバイツ避妊薬じゃないつ
鳥肌が…マ○コ喜んでるつ!
狂うう…狂うつ!!

すごいつ…すごいツ
これがセ○クス!!メスは
オスに支配される為に
あると体で理解してゆく

幾度となく与えられる薬と性の快楽におぼれ：私は御主人様のチ○ポを気持ち良くさせる為だけの肉穴になつた：

これだけ何度も何度も中出しキメられて：夫のモノだったハズの私の卵は御主人様の種をしつかりと受け入れていた

私は今、幸せです：頭の中をチ○ポが犯してまくつて：

さようなら夫だった小さくて役立たずのゴミチ○ポ：(笑)私はこの優秀なオスに一生を奉げます：♥

様専用
マゾ豚